

ま ち の 話 題

豊岡

柳まつり

みんなで引っ張れ 稚児行列

8月1日、2日の2日間、柳まつり実行委員会主催による「柳まつり」が行われました。1日午後には、小田井神社境内にある「柳の宮神社」で例大祭が始まり、続いて、稚児行列やお囃子（はやし）を演奏する子どもたちを乗せた山車が、柳の宮神社から駅前まで歩きました。大開通りでは、色とりどりの法被（はっぴ）や浴衣を着た、子どもから大人まで約3,000人が「ヤッチャ、ヤッチャ」の掛け声に合わせて豊岡おどりを披露して祭りを盛り上げました。2日には、円山川の河川敷から約2,000発を打ち上げる花火大会が開催され、浴衣姿などの多くの見物客で賑わいました。



▲お囃子を演奏する子どもたちを乗せた山車を引く稚児行列

城崎

第29回 城崎温泉ふるさと祭り

ふるさと祭りは ゆかたの日

8月4日、城崎温泉街で「城崎温泉ふるさと祭り」が開催されました。

「ふるさと祭りはゆかたの日！ゆかたを着て出かけよう！」の呼びかけのもと、大谿川沿いの通りは大勢の色とりどりのゆかた掛けの人たちでいっぱいでした。

歩行者天国となった通りには、地元住民や露天商の夜店、屋台がずらり。夜店では、風船つりや金魚すくいに興じる何組もの親子や若者の姿が見受けられ、また屋台では、焼き鳥、カキ氷、たこ焼きなどが飛ぶように売っていました。

午後9時からは花火大会。750発の花火が夜空を彩っていました。



▲夜店もゆかた掛けの人で大繁盛

竹野

真夏の夜のお楽しみ

親と子の映画の夕べ

8月4日から6日までの3日間、午後7時30分から竹野南・中竹野・竹野公民館で、親と子の映画の夕べが行われました。

この行事は毎年恒例で、竹野町に在住の方を対象に、親子揃って和やかに映画をみていただくというもので、子どもから大人までに人気があります。

入場は無料で、今回上映されたのは、ディズニーアニメの「ミスター・インクレディブル」でした。集まった子どもたちは、スクリーンの迫力に驚いたり、真剣にみたり、真夏の夜を楽しみました。



▲大きなスクリーンでみる映画は大迫力

日高

ヴィッセル神戸・トレーニングキャンプ

憧れのJリーガーが 神鍋で合宿

神戸市を本拠地とするサッカーJ1チーム「ヴィッセル神戸」が、8月2日から6日まで神鍋高原でトレーニングキャンプを実施しました。2日に行われた歓迎式には、憧れのJリーガーを一目みようという地元サッカー少年をはじめとする約350人のファンが訪れ、歓迎幕を持ったり、小旗を振って盛大に迎え、地元サポーターを代表して市長が「植村直己のふるさと」は挑戦者を応援します」とメッセージを送りました。

神鍋での合宿は「厳しかったがすばらしい環境」とチームのみなさんに大変好評で、継続キャンプや少年サッカーの育成など、今後の展開に期待が持てるものとなりました。ステージ後半のヴィッセル神戸を応援し、活躍に期待しましょう。



▲地元の少年サッカークラブの子どもたちが「ようこそ神鍋高原へ」とチーム代表に花束を贈呈

出石

はすまつり

葉の海に 白さ際立つ はすの花

7月17日、18日の2日間、出石町奥小野で奥小野はす同好会による「はすまつり」が開催され、多くの人で賑わいました。

約2900平方メートルの休耕田には、今年の4月に植えられたはすの苗が花を咲かせ、見ごろを迎えました。

区長の田邊藤一郎さんは、「はすまつりは今回で3回目。はすの世話をするのは大変だが、区全体で世話をするので、区の繋がりが強くなる。地区の元気なところも見てほしい」と話されました。当日は、地元で収穫された農産物や、はすの鉢苗が販売され、なかでも人気だったのが「やまいもだんご」で、お昼には既に売り切れとなっていました。



▲山の緑に囲まれ、鮮やかな色のはすの花が一際映える

但東

清竜の滝まつり

護摩供養と そうめん流し

7月17日、但東町西谷の清竜の滝で西谷ふるさと委員会主催による「清竜の滝まつり」が行われ、多くの人で賑わいました。

当日は、はじめに護摩供養が行われ、8人の山伏が魔を払う矢を四方に放ち、その後、ヒノキなどで組んだやぐらに火が付けられると、白煙が高く上がり、家内安全、無病息災などと願い事が書かれた札が、炎の中に次々と投げ入れられ、1年の無事を祈りました。続いて、参加者が楽しみにしていたそうめん流しが行われ、家族連れなどは流れてくるそうめんを次から次へ口に運び、おいしいそうめん満腹そうでした。



▲清竜の滝の前で山伏による護摩供養